

飛行船を使用した上空撮影システムの遠隔制御装置の研究開発

東北職業能力開発大学校附属秋田職業能力開発短期大学校
受託研究(H25)

課題

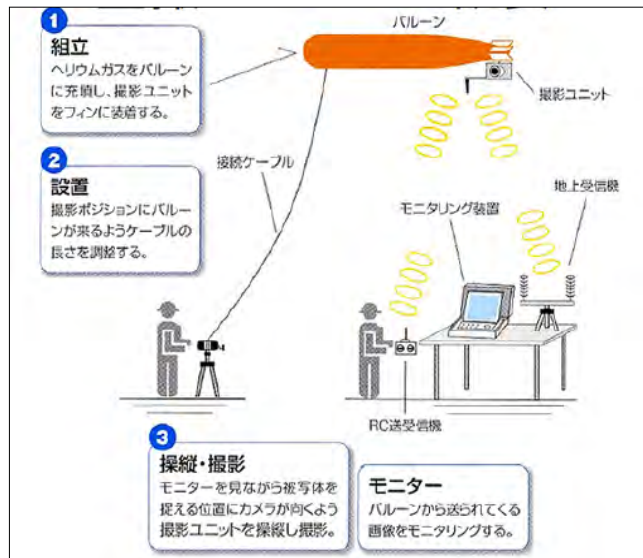
近年、立入り困難な場所の調査や建設工事写真の取得を目的に、上空からの撮影システムが注目されているが、動作が安定せず撮影が難しかったり、撮影位置や高度が不明といった課題があった。

取り組み

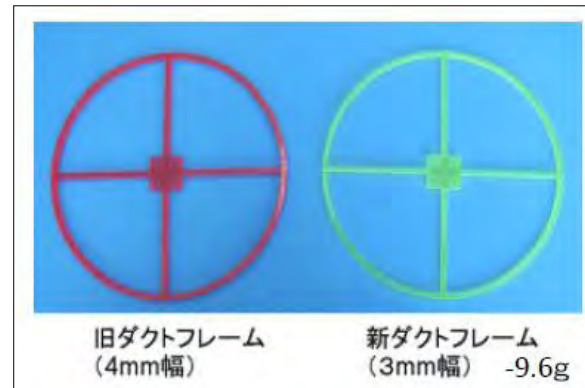
モーター回路や遠隔操作機器を改良し、GPSシステムを導入しフライトレコーダーを付加した。
また、使用している材料など等の見直しを行うことで、軽量化に取り組んだ。

成果

モーター回路などの改良や軽量化により、上昇・下降、前後進、左右旋回が可能となった。
また、GPSシステムによる自動記録を可能としたことで地上でのデータ監視要員を減らすことができた。



上空撮影システムの概要



材料などの見直しによる軽量化



GPSデータの自動記録化